

額改定認定請求書記入例 (緑色の欄に記入してください)

・現在の手当受給者の氏名、住所、性別、生年月日、職業、加入している公的年金制度の種別をご記入ください。

額改定認定請求書 額改定届

提出年月日 令和 4年4月10日 ※受付確認年月日 令和 . .

受給者 (ふりがな) やす たろう 野洲 太郎 住所 (法人の主たる事務所の所在地) 野洲市 小篠原2100番地1 電話 077 ( 587 ) 6884 性別 男 女 生年月日 昭和 平成 63年8月1日 加入している公的年金制度の種別 ア 厚生年金保険 イ 国民年金 ウ その他 ( ) 職業 ア 被用者 イ 公務員 ウ 被用者等でない者

増額又は減額の別 増額 ・ 減額

増額又は減額の原因となる児童

Table with columns: 氏名, 続柄, 生年月日, 同居・別居の別, 海外留学をしている場合の出国年月, 住所, 監護の有無, 生計関係, ※児童との関係で、該当する場合に○印. Includes child 野洲 弥生.

・増額の場合、その原因となる児童(出生の場合は、出生した児童)の氏名、続柄、生年月日住所等をご記入ください。

※対象児童と受給者の住所が異なる場合は、「別居監護申立書」を提出いただきます。この場合、対象児童のマイナンバーカード(通知カード可)の提示が必要です。場合によっては、対象児童の属する世帯全員の住民票の添付をお願いすることがございますので、該当の方は、子育て家庭支援課までお問い合わせください。

・「監護」とは対象児童を監督・保護していることを指します。「無」に○をされますと手当が支給されませんのでご注意ください。

増額した理由 ア 出生 イ その他 減額した理由 ア 死亡した イ 監護しなくなった ウ 生計を同じくしなくなった エ 生計を維持しなくなった オ 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く) カ 未成年後見人でなくなった

・増額の場合、その増額の理由(出生の場合は、ア.出生に○をつける)をご記入ください。

事由の発生した年月日 令和 4年4月8日

備考 ※認定・改定・却下 ※認定・改定 却下年月日 ※手当月額 令和 . . 円 円 円

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。